

ファッションから
コンフォートまで

ゴゾベイション（東京・八王子市）

自社工房で職人が製作するタイプも

で、遠方から来店するファンも多い。男性層は「かっこいい靴、足に

フィットする靴が欲しい」、女性層には「はきやすい靴が欲しい、既製品でははけるサイズの靴がない」といった声が多い。

東京・八王子市にある「ゴゾベイション」は、靴と医療の先進国ドイツの「オートペディ・シュー・マイスター（整形外科職人）」のもとで修行を行ったスタッフが在籍。確かな技術力で、はき心地と歩きやすさを重視した靴を提供する。

同店には顧客の要望に合わせ、パターンオーダーとフルオーダーの2種類がある。顧客は10～80代と幅広く、男性客が6割、女性客が4割



福士代表取締役
客が4割



職人がオーダーメイドシューズを製作する



婦人靴のフルオーダー

パターンオーダーでは、紳士靴は宮城興業の「和創良靴」、婦人靴は「シアソッシューズ」を取り扱っている。130足以上の試しばしが可能で、そこから一人ひとりの足にフィットしたものを探すことができる。



婦人靴のパターンオーダーではタブレットでデザインサンプルを紹介

注文からお渡しまでの流れは①ヒアリング（悩みや要望、用途などを聞く）、②フットプリント（足の動かし方、ひざや腰の関節、歩行時の姿勢などについて確認する）、③ヒアリングの内容とチェックの結果をもとに、一人ひとりに合った靴を提案する。

さらに、パターンオーダー、フルオーダーのどちらが最善か、その理由は何か、といった細部まで説明する。

フルオーダーでは、紳士靴はゴゾベイション・シューズ・スタジオで、職人が製作する。価格は木型が5万円、靴が15万円から。石膏で足型をとり、そこから木型を起こす。2～3ヶ月後、仮合わせを行い、細かくチェック。さらに2～3ヶ月後に完成という流れになる。

また、同店では毎月、整形外科靴マイスターによる足と靴の相談会を開催している。整形靴が必要なときにはマイスターによる靴の提供もできる。同店ではアフターケアも大切にしている。購入後も足や靴の変化に合わせて細かく対応し、顧客と深く付き合うためリピート率が高い。「私たちの靴づくりがオーダーメイドであるように、私たちがお客様に対して行うすべてのサービスも、オーダーメイドであるべきと考えています」（福士公輔代表）。

足と靴の相談会を毎月開催

フルオーダーは、自社工房「ゴゾベイション・シューズ・スタジオ」で、職人が製作する。価格は木型が5万円、靴が15万円から。石膏で足型をとり、そこから木型を起こす。2～3ヶ月後、仮合わせを行い、細かくチェック。さらに2～3ヶ月後に完成という流れになる。

また、同店では毎月、整形外科靴マイスターによる足と靴の相談会を開催している。整形靴が必要なときにはマイスターによる靴の提供もできる。同店ではアフターケアも大切にしている。購入後も足や靴の変化に合わせて細かく対応し、顧客と深く付き合うためリピート率が高い。「私たちの靴づくりがオーダーメイドであるように、私たちがお客様に対して行うすべてのサービスも、オーダーメイドであるべきと考えています」（福士公輔代表）。